

パーミクロンペースト

1. 用途

- (1)鉄構造物の被覆防食・充填シール
- (2)鉄構造物とコンクリート構造物の間隙シール
- (3)コンクリート構造物の被覆防食・充填シール

2. 特長

- (1)刷毛・ヘラによる1回塗りで1mmの厚膜がえられます。
- (2)溶剤を含有していないので、体積の収縮がありません。
- (3)耐水性・耐油性・耐薬品性に優れています。
- (4)耐摩耗性・耐衝撃性に優れています。
- (5)硬化が速く作業性が良好です。

3. 性状

	外 観	配合比	比 重 (20)	可使時間	指触乾燥	硬化時間
				100g/20	1mm/20	
主 剤	灰色ペースト状	2	1.51	30分	3時間	24時間
硬化剤	褐色ペースト状	1				

4. 性能

試 験 項 目	試 験 方 法	結 果
接着強度	アドヒージョンテスト	39kg/cm ²
引張せん断接着強度	JIS K 6850	97kg/cm ²
引張強度	JIS K 7113	92kg/cm ²
伸び率	JIS K 7113	31%
耐衝撃性	デュポン式1/2 -500g	50cm合格
耐水性	水道水 6ヶ月	異常なし
耐油性	重油 1カ年	異常なし
耐酸性	5% H ₂ SO ₄ 3カ月	異常なし
耐アルカリ性	5% NaOH 3カ月	異常なし

塗膜厚 1mm で試験

5 . 使用方法

(1)素地調整

- a . 付着物・ゴミ等の異物は除去する。
- b . 発錆箇所はディスクサンダーその他電動工具を用い、2種ケレン程度に処理する。
- c . 活膜は表面の目荒しを行い、ルーズな旧塗膜は除去する。
- d . 塩分のあるときは水洗し、水分はウエス等で拭きとる。

(2)混 合

- a . 主剤と硬化剤を重量比2 : 1の割合にとり、均一になるまで十分混合する。
(動力攪拌機の使用)

(3)可使時間

- a . 混合後は短時間で硬化が進むので、可使時間内に使用する。
- b . 施工工程を考慮し適当量混合する。

6 . 容 量

6 K g セット (主剤 : 4 K g , 硬化剤 : 2 K g)